

10 農業集落排水事業について

国庫補助事業を活用した農業集落排水施設の長寿命化をサポートします。

岩手県内では、昭和 58 年度の室岡地区を皮切りに整備が進められ、現在 20 市町村で 99 箇所の農業集落排水施設が稼働しています。古いものでは、整備後 40 年近く経過しており、施設の劣化が致命的な状態になる前に、現状を把握し、適時・適切な修繕と更新を計画的に進めていくことが必要です。

(1) 維持管理適正化計画

① 取組内容

既設の農業集落排水施設の調査結果を基に施設の再編・集約、施設規模又は污水处理方式の適正化、省エネルギー技術導入等、維持管理の効率化・適正化に向けた対策を総合的に検討し、維持管理適正化計画を策定します。

ストックマネジメントの実施や更新整備を行う際に、維持管理費及び機能保全対策費の更なる軽減が図られ、持続的な公営企業会計の実現が可能となります。

② 取組の流れ



※赤線枠内が維持管理適正化計画の該当箇所

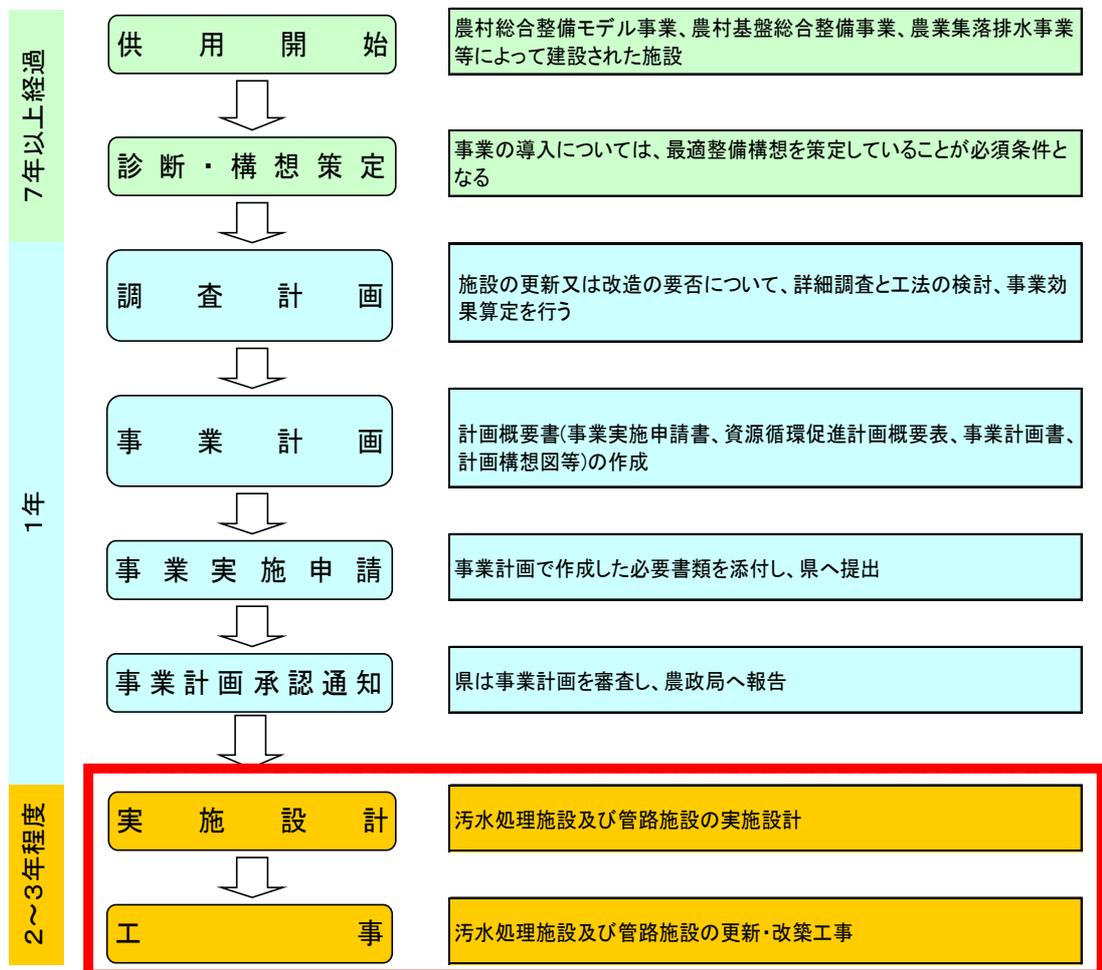
(2) 機能強化対策

① 取組内容

国庫補助事業での既設の農業集落排水施設の改築にあつては、最適整備構想及び維持管理適正化計画が策定されており、当該施設の改築に要する費用が200万円以上で、且つ下記のいずれかを満足していることが必要です。農業集落排水施設（管路施設、汚水処理施設）の増改築及び老朽化した施設の機能回復を図ります。

- ・維持管理が適切に行われている施設であつて、原則として供用開始後7年以上経過していること。
- ・供用開始後に汚水処理の対象人口の著しい増加、処理水の水質基準の強化、その他既存の施設を取巻く条件、または環境の変化が認められること。

② 取組の流れ



※赤線枠内が機能強化対策の該当箇所

機能強化対策ではこのような要望にも対応いたします

- ① 複数施設（処理場、中継ポンプ場）の維持管理費を安くかつ一括監視したい。
- ② 処理場や中継ポンプ場のポンプを高効率型に替えて維持管理費の低減を図りたい。
- ③ 処理場の水槽部コンクリートが劣化しているため対策を講じたい。
- ④ 処理水質をもっと良くしたい。
（既存施設を改造して処理性能を高める。）
- ⑤ 処理場周辺の臭気対策を図りたい。
（脱臭装置を設置する。）
- ⑥ 地区内の人口減少により処理場や中継ポンプの規模を見直したい。
（大型浄化槽への切替等）
- ⑦ 地区内の住宅団地の計画により管路の増設や中継ポンプ場の能力を検討したい。



蓋の劣化



水槽内コンクリートの劣化



ポンプの劣化



制御盤内の配線の劣化

農業集落排水事業について、お気軽にご相談ください。

【 農村整備第二課：TEL 019-631-3204 】